

## 役員会報告

令和三年十二月役員会 十二月十九日(日)  
十七時半〜 福島町会館

### ●町内会長

本格的に雪が降ってきましたが、健康に留意下さい。

### ●土木委員会

特に提案等はありません。

### ●福祉厚生委員会

のみ活倶楽部の活動が来年より始まります。

### ●自主防災会

例年通り年末年始の夜回りを行います。  
出初式を一月九日午前八時より行う。

### ●神社係

十二月二十二日に師走の大祓いを行う。  
その他の新年の予定(別掲、日吉神社よりを参照)

### ●町内会長

新年総会後のスケジュールを仮に決める。確定は総会後に新体制によって確定する。

## 令和四年新年総会について

今年も新型コロナウイルスの感染防止への配慮から町民の皆様方が福島町会館へ集いたいというの新年総会は実施致しません。新年総会についてですが新旧の班長さんに各班の代理人として出席して頂く事に致しました。付きましましては、各戸に配布されます福島町町内会新年総会のご案内と令和三年収支決算報告書に目を通していただき、令和三年の班長さん(代理人)に委任状及び質問・要望事項があればお渡しください。

### 一、日時

令和四年一月九日(日) 午後三時より

### 二、場所

福島町会館

### 三、出席者

令和三年度 町内会長 町内役員  
令和三年の班長  
令和四年の班長

以上について、ご理解ご協力の程、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

## 能美市除雪体制について

□除雪体制の強化(能美市からの周知)  
令和三年豪雪を受け、積雪時の早期かつ連続的な除雪作業を実施する為の出動基準は、広域幹線市道で5cm、主要市道で10cm(広域幹線市道除雪後、優先的に除雪)その他市道10cm(広域、主要市道除雪後に実施)の予定です。

町民の皆様にはスムーズな除雪作業の進行の為、路上駐車や道路にはみ出した庭木の管理にご協力をお願い致します。



空き地に入れる場合があります。  
ご協力をお願いします。



路上駐車で除雪できない!



木の枝が邪魔で通れない!

## お知らせ



## のみ活倶楽部

令和4年1月より再開します。  
(第2,第4週の火曜日10時〜)

《マスク、水分をご持参ください》

## 日吉神社より

### □元旦祭について

左記のとおり元旦祭を執り行います。  
新玉の年に当たりご家族お揃いのご参拝をお待ちしています。参拝者には福島日吉神社のお神札をお分けします。



初詣は先ず氏神に  
お参りしましょう

**初詣 福島日吉神社**  
(一月一日(土))  
前半 午前0時〜午前3時  
後半 午前7時〜午前10時

### □左義長のお知らせ

一月九日(日)午前九時より左義長を執り行います。午前八時から小学生の児童が各家庭を廻り、しめ縄等の回収をします。金属類等の燃えないものは取り外し、当日の午前八時までに玄関前に出して置いて下さい。  
神棚などにお祀りして一年間お守り頂いた天照皇大神宮・福島日吉神社・崇敬神社等のお神札は感謝を込めて左義長の際に納めて下さい。

### □氏子総代からの報告

当神社氏子総代の朝日勉さん(福島町町内会長)は本来であれば喪中期間ですが、令和三年十一月三十日に安宅住吉神社にて喪明けのお祓いをして浄めてまいりました。今後も引き続き、神社の祭事、神事のお手伝いをして頂きます。  
よろしくお願ひ致します。

## 赤い羽根共同募金運動の御礼

今年も町民の皆様方の暖かいご協力により、赤い羽根共同募金の寄付金が福島町では『十万三千元』が集まりました。寄付金は石川県共同募金会に集められ、石川県の福祉活動を推進するために使われます。  
能美市においては主に、皆様からの募金は、主に歳末時の生活困窮者等へのお見舞金や地域福祉活動の為に役立させていただきます。  
どうもありがとうございます



## 消防協力隊訓練

十二月五日(日)福島町消防協力隊の訓練が実施されました。協力隊は自衛消防団として活躍されていたメンバーで構成されています。  
有事の際に向け、消防車や消火ポンプなどの作動をチェック致しました。  
同時に、能美市消防による消火栓のチェックも行われていました。毎年寒くなってくるにあちこちで火災のニュースが多く聞かれます。常日頃より火の用心に心掛けましょう。



自衛消防団指導の下、協力隊による小型ポンプの始動訓練

## 西川遊歩道のソーラーライト撤去

十一月二十七日(土)、西川遊歩道に設置してありましたソーラーライトを撤去致しました。  
時節柄、数々の行事が見送られる中、公民館事業として、町民の皆様のお散歩の一助になればと設置しておりました。  
公民館運営委員で撤去、清掃をし、来年の設置時に備えました。夏にはまた設置予定です。  
皆様お楽しみに。



## 広報委員リレー見聞録

### ●今回は落ち葉の話

『なぜ葉っぱが落ちるのか』  
落ち葉とは、  
① 葉が自然の加齢に伴って老化する結果  
② 自然環境の変化に対応する結果として、茎から脱離すること、を言います。  
③ 落葉樹にみられ、主として日照期間の短縮が引き金となって、すべての葉が同時期に落ちる。これは植物の越冬機構の一つです。今の時期がこれに当たります。

### 『庭の落ち葉は捨てるはもったいなさ』

落ち葉の役目は、生きている植物とその植物が育つ土壌を守り育てることです。自分の庭が落ち葉で覆われているなら、周囲に落葉樹や低木があるはず。落ち葉はそのまま放置しておいて構いません。落ち葉は根を保護し、水分レベルを一定に保ち、分解されるときに土壌を肥やしてくれます。さらに、落ち葉の層は、雑草が根付くのを効果的に防いでくれます。  
これはあくまでも落ち葉を自分の庭の腐葉土として使用する方のため話です。

### 『落ち葉はどこへも飛んで行く』

落ち葉は風でどこへでも飛んで行きます。仕方がないことですが、自分の家にある木の落ち葉があまりにも多く、あたりかまわず飛び散るようならば、人の迷惑にならないように早めに処理しておきましょう。

### ここからは落ち葉掃除について

『暮らついで』  
落ち葉掃除に最適な箒は竹箒です。細い竹を束ねてつくった箒で、とても丈夫で、コンクリートやブロック、アスファルトなどの硬い地面にこすりつけても壊れることなく落ち葉を集めてくれます。草の間や、濡れた葉っぱでも上手く落ち葉を集めてくれます。福島日吉神社では竹箒を使っています。ただ欠点は重いということです。

### 『おそうじ小僧』

福島日吉神社ではイチョウの葉が毎日のように銀杏(ぎんなん)とともに地面に落ちてきて、掃いても掃いてもきりが無い時がありました。夜間風雨の強い時の朝、神社へ行ってみると参道一面にイチョウの葉と銀杏が落ちています。掃除をしている時にも次から次へと葉っぱがパラパラと落ちてくることがあり、全部落ちてから掃けば良いのにも思いますが、そんな時は総持寺で見た『おそうじ小僧』のことを思い出します。

### 禪宗では座禅の次に大切な修行として掃除(境内などの掃掃など)が重視されています。風があつて掃いても掃いても効率がよがらない時にも掃かせるやうです。『なぜ、風が吹くから掃けばいいの』という季らぬ思ひも一掃に掃くためだやうです。心の塵や悩みを払ってくれるやうです。



総持寺の『おそうじ小僧』

おそうじ小僧は全国どこにでもあるやうです。お寺や山の上、ある街の片隅にもあるやうです。たとえば高尾山のおそうじ小僧は、ごみ持ち帰り運動発祥の地のシンボルとしてあるやうです。  
探して見ても面白いかもしれません。  
取り留めのない話ですみません。  
三蔵 大毛

## シニアライフを楽しみましょう 百寿会

福島百寿会では、六十五才以上の方を対象に会員を募ります。  
会員の親睦と福祉の増進を図ると共にふるさとづくりに寄与する事を目的に活動しています。  
皆さんと一緒に楽しみませんか。  
あなたの入会を待っています。

## 公民館清掃

一月 九日(日) 第七班西の皆様  
一月 二十三日(日) 第八班の皆様  
※予定が行事と重なった場合は、翌週に変更となります。防災無線や福島町だよりでお知らせします。

## リサイクルの日当番

一月十五日(土)  
午前七時半より一時間  
第一班東・一班西・二班班長の皆様  
福島町会館 保育園駐車場  
欠席される場合は、必ず交代要員を出して下さい。

